焼津市 認知症地域支援推進員 通信

おむすび通心

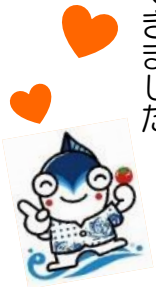
第5号
2022年 夏

皆さん、こんにちは！

私たち、焼津市の認知症地域支援推進員の通信も、早いもので初回発行から一年が経ちました。その間、焼津市に住んでいる皆さんに、「どれくらい私たちのことを知ってもらうことができたのかなぁ？」とか、知ってもらえたとしても「どれくらいの方々と連携し、暮らしやすいまちづくりに貢献できたのかなぁ？」なんて思いながら、この「おむすび通心」を書いています。

今回は、私たちの連携先として、「認知症疾患医療センター」という非常に重要な医療機関があることをご紹介します。

その内の一つである焼津市立総合病院認知症疾患医療センター長の酒井直樹医師にインタビューしてきました。



紹介します！！ 焼津市立総合病院
認知症疾患医療センター

【酒井直樹医師に聴こう！ 認知症疾患医療センターとは？】

① 認知症の鑑別診断をきちんと行う。

② 他の病気によって認知症状が起こっているのかを判断する。

③ 地域の社会資源と連携し、誰もが暮らしやすい地域づくりに貢献する。

～ 酒井直樹医師とセンター職員の皆さん～

【酒井医師から皆さんへメッセージ】

認知症と診断されたとしても、決して悲観することなく、あなたはあなたらしくありのままに存在し続けて欲しいです。また、ご家族は、決して一人で背負おうとしないで、是非、周囲の方々に理解と協力を求めてください。きっと、理解者や協力者がいるはずです。当センターや地域包括支援センター、その他にも専門の相談機関があります。困ったら「何でも頼っちゃおう。」くらいの気持ちでいいんです。地域の皆さんで支え合えたら、大きなトラブルも未然に防げるかもしれないし、認知症と共に生きている人だけでなく、誰もが暮らしやすい地域に一歩でも近づけるんじゃないかと思います。

日々の出会いに感謝！

【編集後記】

今回、焼津市立総合病院 認知症疾患医療センターの酒井医師にお話を伺い、温かなお人柄に触れ、日頃の想いも知ることができました。とても有意義な時間でした。これからも、皆さんのお役に立てる情報をお伝えしていきたいです。

【発行元】 焼津市 各地域包括支援センター
（北部・中部・南部・大井川）認知症地域支援推進員
第5号編集／南部

焼津市立総合病院
認知症疾患医療センターのご案内

業務紹介

焼津市立総合病院の認知症疾患医療センターは、認知症に関する専門医、臨床心理士、精神保健福祉士等が配置されており、志太榛原地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図ることを目的に、以下の業務を行っています。

【専門医療相談】

医療相談室を設置し、精神保健福祉士等が電話や窓口で対応します。本人、家族、医療・介護・福祉関係者の方からの認知症に関する医療相談に応じます。

【身体合併症・行動・心理症状への対応】

認知症の方の身体合併症及び行動心理症状の治療について、地域の認知症にかかわる専門医療機関等と密接な連携を図り、地域全体で受け入れる体制を作っていきます。

【鑑別診断】

専門医が認知症の鑑別診断と治療方針の選定を行います。外来診察は毎週木曜日の午前中で完全予約制です。（※かかりつけ医からの紹介状が必要です。）診断後は、かかりつけ医と連携を取り、日常の診療はかかりつけ医が担当します。

受診の流れ

①問診・診察等
⇐
②検査
心理検査・MRI・脳血流シンチ等
⇔
③鑑別診断
⇐
④かかりつけ医への紹介

【地域連携の推進】

他の認知症疾患医療センター、地域包括支援センター等と認知症地域支援推進員定例会を開催し、認知症の方の支援のネットワークづくりを推進します。

【情報発信】

認知症に関する正しい知識をご理解いただくための情報発信を行っています。

【問合せ】
焼津市立総合病院　認知症疾患医療センター（地域医療連携室）
〒425-8505　静岡県焼津市道原1000番地
TEL：054-623-3111　FAX：054-623-9424